



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2019年度~2020年度
7月報 Vor.131

強調月間テーマ
ASF・RBM

国際会長主題： より良い明日のために今日を築く
アジア太平洋地域会長主題： Action
東日本区理事主題： 勇気ある変革、愛のある行動
関東東部部長方針： “紡ぐ”ワイズのこころ
茨城ワイズ会長主題： 「みんな～、リーダーになろうよ～」

<7月例会プログラム>

と き:2019年7月5日(金)

19:00~21:00

ところ:茨城YMCA会館新館3階

司会:熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

ワイズソング:

ワイズ信条:

- 1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のために YMCA に尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさたろう
- 1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・食前感謝:

次年度運営に関する協議:

サイクリングイベント運営について

ハッピーバースデー&

おめでとう結婚記念日:

スマイル:

茨城YMCA報告:大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

★巻頭言★ 「新会長就任挨拶にかえて」

熊谷 光彦

私はクルマで、ひとりで移動することがけっこう多くて、運転しながら、いつもラジオをかけています。ある日、ゲストの男性は、ゴリラの研究をしている人でした。アナウンサーが「先生、サルとゴリラの根本的な違いはどこにありますか？」と質問をしました。すると、ゲストの先生は「サル社会にはボスがありますが、ゴリラ社会にはいません。ゴリラ社会にはリーダーがいるだけです。」と答えました。アナウンサーは「ボスとリーダーはどう違うんでしょうか？」と切り返しました。ゴリラの先生は「ボスは自分の力だけでなれますが、リーダーは自分の力だけではなれません。仲間に認めてもらってはじめてリーダーになれるのです。」と説明しました。アナウンサー「ゴリラ社会は、人間社会に似ていますねえ。」ゴリラ先生「さあ、どうでしょうか。食事をするとき、サル社会では、完全に個食です。1匹1匹が別々の場所で黙々と食事をます。しかし、ゴリラ社会では、グループのみんなが、顔を向き合わせて食事をします。食べものを分け合います。見ていると、体重200kg以上あるリーダーが、ときには、小さなゴリラに場所を譲ることさえあります。もちろん危険が迫れば、身体の大きなリーダーは、グループを外敵から命がけで守ります。」ゴリラ先生は、さらに続けました。「みんなで食事をするということには、重要な意味があります。人間でもそうです。たとえば、家族5人で、夕食にソーセージが13本あったとします。算数の割り算を習う前の小さな子ども、自分が少なくとも何本食べられるか、瞬時にわかります。『よかった、2本は食べられる』と。残りの3本はどうなるのかな？ ゴリラを見ていると、食べ物を譲り合う様子が、よく見うけられます。これが、グループのつながりを強めてゆくのです。」

ラジオの内容は、こんな感じだったと思います。私はこれを聴いていて、いまの人間社会のことを考えさせられました。いまの人間社会では、一人だけで食事をするのがとても多くなっています。昔は・・・といっても私が子どもの頃は、芋の煮つ転がしだろうと、卵焼きだろうと、天ぷらだろうと、コロッケだろうと、みな大きなお皿に「ドン」でした。それを、家族全員が囲んで、箸で取って食べました。でも今は、家族みんなで食事をするときでも、一人々々が別々のお皿に、一人分の料理が盛られています。はじめから分けられていますから、食べながら「分け合う」という心配がありません。だから家族が一緒にの食卓についていたとき、誰かはテレビを観ながら、また誰かは漫画や新聞を読みながらだったとしても、見かけ上の

◆ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』です。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。維持会員登録をされていない方は、大澤までお申し出下さい。YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。維持会員とは、YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参与し、YMCAの維持、発展に寄与することを願う会員です。

「家族の食事」が成り立ってしまいます。いまでは、ひとつのお皿にみんなが箸をのぼすということが、ほとんどなくなってしまいました。

イエス様が、2匹のさかなと5つのパンで空腹な5千人を満腹にしたというお話が聖書にあります。その奇跡もさることながら、私は「大勢の仲間たちが、少ない食料を譲り合い分かち合って食べた」ということに、とても大きな意味があるように感じました。

ところで、ボスとリーダーの違いって、どんなことだと思いますか？ あるキャンプの指導書に、ボスとリーダーの違いについて、こんなことが書かれていました。

- ・ボスは命令するだけだが、リーダーは模範を示す。
- ・ボスは仕事を単調なものにするが、リーダーは仕事を興味深くする。
- ・ボスは権力に頼るが、リーダーは善意に頼る。
- ・ボスは恐怖をあおるが、リーダーは情熱をかきたてる。
- ・ボスはいつも自分のことだけ考えるが、リーダーはいつも全体のことを考える。
- ・ボスは時間通りに集まれと言って後から来るが、リーダーは時間前に行き待っている。
- ・ボスは物を壊すと壊した人をとがめるが、リーダーは壊れた物をなおそうとする。
- ・ボスは「私」というが、リーダーは「私たち」という。
- ・ボスは「行け！」と言うが、リーダーは「行こう！」と言う。

・・・というわけで私は、ボスではなくリーダーを目指そうと思います。皆さんも何かのリーダーをめざしてみませんか？

◆会員増強(案・計画)

- ・前年度減少していたゲストスピーカーの招へいを復活させる
- ・茨城YMCA25周年イベントにてワイズのチラシを配布する
- ・「(学童の)おやじの会」から参加してくれる人を募る
- ・(会員増強にむけて既存会員のモチベーションを上げるべく)飲み会・カラオケをワイズにて企画する
- ・YMCAの若いスタッフを例会に招待する
- ・木曜に例会を実施し、その後YMCAのリーダー会に参加させてもらう
- ・YMCAのスタッフにワイズのブリテンを配信する
- ・ワイズのメーリングリストを作る⇒早速作成しました！

◆予定確認

年内のイベントは以下の通りとなります(カッコ内は参加予定者名)。

- ・7/13 関東東部評議会(熊谷)
- ・7/19-21 アジア太平洋地域大会(片山、大澤)
- ・8月下旬 まつりつくば(有志複数)
- ・10/5 関東東部評議会(熊谷)
- ・10/12 25周年記念ポタリングイベント(熊谷ほか)
- ・10/19 筑波学園教会共催バザー(有志複数)
- ・11/16 茨城YMCA国際チャリティラン(有志複数)
- ・11/16 関東東部評議会(柳瀬)

この他、CS事業の一環として追加イベントを企画中です。

6月例会報告

出席者:会員 7名(熊谷、片山、柳瀬、金子、稲本、宮田、大澤)、メネット:0名、スタッフ:0名、リーダー:0名、ゲスト:2名、出席総数数:9名、在籍者会員数10名、会員出席率:70%

【茨城ワイズ 6月例会報告】

6月例会は、ワイズメン7名ならびにゲスト2名をお招きして開催いたしました。日常参加が難しいメンバーを除けばほぼフルメンバーが集い、来期運営に向けての建設的な話し合いとなりました。

まず冒頭にて、6月初頭のワイズ東日本区大会において、茨城クラブが「地域奉仕事業YMCAサービス特別賞」を受賞した旨の報告がなされました。片山ワイズが新年度のCSサービス主任の職に就かれることもあり、よりいっそうこれからも地域の役に立つ取り組みを継続していきたいと考えております。

また、新年度運営については以下の協議を実施いたしました。

◆CS事業アイデア

- ・経済的に困難な状態にある子どもたちへの学習支援サービス
- ・高齢者への食事支援サービス
- ・高齢者、弱者への交通支援サービス
- ・チャリティゴルフの復活



<写真:賑やかな例会の様相>

今月の聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。
これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。」

(テサロニケの信徒への手紙 5章 16-18節)

【第0.1回ポタリング茨城～霞ヶ浦～試走会】

6月8日、小雨のばらつく中、熊谷ワイズならびに茨城YMCAスタッフの稲川さんによりサイクリングイベントの試走会を実施しました。JR土浦駅を起終点として往復40キロを走行しました。折り返し点の歩崎「かすみキッチン」では、地元の食材を生かしたランチを頂きました。本番を想定したタイムテーブルの調整、休憩箇所の確認、悪天候時のエスケープルートの確認などの検討を行いました。



【茨城YMCA25周年】

6月22日～23日にかけて、茨城YMCA25周年記念として定期総会・パーティ・礼拝・講演会ならびにリーダーズキャンプが開催されました。

◆定期総会

22日午前10時より行われた総会では、前年度事業報告と監査報告および新年度の計画案が議案として提出され、すべての議案が承認されました。

◆ありがとうパーティ

総会の後、茨城YMCAにかかわる多くの皆さんを交えた立食パーティが持たれました。その中で、茨城YMCAとの関りについて、性別も世代も異なる3名から、ステキな思い出を語っていただきました。

◆記念礼拝と記念講演会

午後、熊谷光彦ワイズの司式による記念礼拝においては、筑波学園教会の福島純雄牧師から「弱い部分がかえって必要」と題して、メッセージをいただきました。

記念講演会では、キリスト新聞社代表取締役社長の松谷信司さんを講師に迎え、「知ってるつもり?の現代若者事情 ～あなたにはこの現実が見えていますか～」と題して講演をいただきました。「YMCA」「教会」「キリスト教」「世代間ギャップ」などの若者をとりまく現状について「中に居るために気づけないこと」「外からはどう見えているか」「ガチ・シンパ・ニワカ」「コミュニティを崩壊させる要因」等々、著名人の発言やSNSの年代別利用者数などのデータを交えて丁寧に分かり易く解説していただきました。

◆ラッフル抽選会

毎年秋に行われるチャリティーランでも恒例となつて



いるラッフル抽選会が行われました。茨城ワイズが寄付した賞品「シフォンケーキのミニ詰め合わせ(12本)」も当選した子どもたちに喜んでもらえたようでした。

◆リーダーズキャンプ

22日夕刻よりつくば市近郊の「ゆかりの森 あかまつ(茨城YMCAの野外活動でもよく利用)」にて現役のリーダー、茨城YMCAスタッフ、リーダーOB・OG、おやじの会(学童保育利用者の保護者の集い)、茨城ワイズメンバー有志が集い、開催されました。当日は立場の壁を超えて茨城YMCAに思いを寄せる人たちが、茨城YMCAのこれまでの25年を振り返り、またこれからのYMCAをともにどう作っていくか、思いを分かち合う時間となりました。

【みらいへゴール】

今年もモンゴルから茨城YMCAに、小学生8人と先生1人がやってきました。会員がホストファミリーを引き受けてくださり、ホームステイで滞在した一週間、色々な体験をしました。

9日に行われたサヨナラパーティではみんな、海を見に行ったこと、上野動物園に出かけたことを楽しかった思い出としてあげていました。茨城ワイズから、小さなプレゼント(消せるボールペンセット)をお渡ししました。



【茨城ワイズ 会計・事務報告】

ワイズメンのみなさまにおかれましては、引き続き会費の前納について、ご協力を賜ればと思います。

5-6 月会計報告

5月8日時点繰り越し	111,566
6月例会食事収入	1,000
6月スマイル	5,500
会費収入	30,000
食事材料費	▲2,000
みらいへグールおみやげ代	▲5,253
6月8日時点残高	140,813

【茨城 YMCA 報告】 大澤 篤人**6 月の予定**

- 1日 幼保園デイキャンプ
- 3日 早天祈祷会
- 3-10日 モンゴル留学生受け入れプログラム「みらいへグール」
- 5日 主任会
- 8日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
- 13日 職員礼拝・職員会
- 15日 障がい児者自立支援活動「たんぽぽクラブ」
- 15-16日 日本 YMCA 同盟協議会
- 16-21日 茨城新聞意見広告掲載
- 22日 茨城 YMCA 創立 25 周年記念総会
25th Anniversary ありがとうパーティ
- 22-23日 リーダーズキャンプ
- 29日 茨城 YMCA 音楽祭
- 30日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」

7 月の予定

- 1日 早天祈祷会
- 1日 主任会
- 5-6日 発達支援担当者会
- 5-7日 野尻キャンプ場リーダートレーニング
- 9日 牛久センター運営委員会
- 11日 台湾学生ボランティア受け入れプログ
ICCPJ 開始
- 12日 職員礼拝・職員会
- 13日 障がい児者自立支援活動「たんぽぽクラブ」
- 15日 野尻湖キャンプ顔合わせ会
- 20日 幼保園体験入園
- 22日 各児童クラブサマースクール開始
- 26-30日 野尻キャンプ
- 27-28日 うしくかつば祭り出店

【土谷ワイズ退会のご報告】

5月末をもちまして、2017-18年度、2018-19年度の2期にわたって会長を務められました土谷ワイズが残念ながら、一身上の都合によりご地元の北海道に戻られることとなり、ワイズ退会となりました。

数年にわたり、茨城 YMCA ならびにワイズに多大な働きを尽くされたことを私たちは忘れず、残されたメンバーでこれからも茨城クラブとしての活動を続けていきたいとの思いを強くしております。

この場を借りて、その働きに深く御礼申し上げます。本当に、ありがとうございました。

【編集後記】

数々のイベントがあった6月を終え、ワイズの新年度がスタートいたしました。この1年は、改めて個人的にもYMCAの皆様との距離が近づいたことを実感することができました。ワイズの現メンバーであるなしにかかわらず、YMCAに心を寄せる人たちを繋ぐ働きを、このワイズメンズクラブのメンバーが果たすべく、行動に移していきたいと決意を新たにしております。

また、小生は書記としても4年目に突入いたします。今期も駄文にお付き合いいただければ幸甚でございます。全国のワイズのみなさま、茨城YMCAにかかわるみなさま、なにとぞよろしく願い申し上げます。(村田)